

OceanBridge

M A G A Z I N E

Vol.20
2018 Spring



つかえるITを、世界から。
Useful IT from all over the world.

OceanBridgeTopics ...p02

新年度のご挨拶

Brava 製品情報 ...p11

三菱ガス化学株式会社様
事例紹介

Blazon 製品情報 ...p10

Blazon Enterprise 最新版リリース

OceanBridgeTopics ...p06

海外出張レポート

www.oceanbridge.jp

株式会社オーシャンブリッジ

新年度のご挨拶

陽春の頃、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨年度は大変お世話になり、誠に有難うございました。

お陰様で資本業務提携後初めての年度末を通期目標計画達成で終えることができました。

社員一同前向きな気持ちで新しい年度を迎える事ができましたこと改めて御礼申し上げます。

また大変お待たせしておりましたが新しい商材を今年度は「つかえるIT」として

取り扱いラインアップに加える計画があり、近日中に皆様にご案内させて頂けそうです。

乞うご期待頂きますと幸いです。

今年度も継続的な成長を目指し4つの力をバランスよく強化していきます。



新しい年度もOB Hearts(やり抜く意志・主体性・向上心・好奇心・チームワーク)を行動指針にスピード感をもってお客様への「お役立ちの心」を胸に活動して参ります。

皆様と色々な場面で弊社社員がお世話になるかと存じます。

今年度も何卒宜しくお願い申し上げます。

株式会社オーシャンブリッジ

代表取締役社長

中田 明



つかえるITを、世界から。

Useful IT from all over the world. つかえるITを、世界から。

海外には、日本でまだ知られていないソフトウェアや IT サービスが数多くあります。
 オーシャンブリッジはその中からお客様に喜ばれる本当に便利でユニークな製品を見つけ出し、
 日本のお客様に最適なかたちでお届けします。
 海外のテクノロジーと日本市場をつなぐ「架け橋」として、日本の産業に貢献していきます。

日本市場における豊富な実績と強固な事業基盤

これまで米国製、英国製、スロベニア製を中心に、サーバーソフトウェア、デスクトップソフトウェア、クラウドサービスなどを数多く立ち上げてきました。
 これらソフトウェアや IT サービスを、50 社を超える国内パートナー企業との販売・技術・マーケティング面でのアライアンスを通じ、大手企業を中心とする数万社のエンドユーザー企業に対して販売し、サポートを提供しています。
 こうした豊富な実績と強固な事業基盤を活かし、今後も続々と新しい IT ツールを海外から発掘し、日本市場に提供していきます。

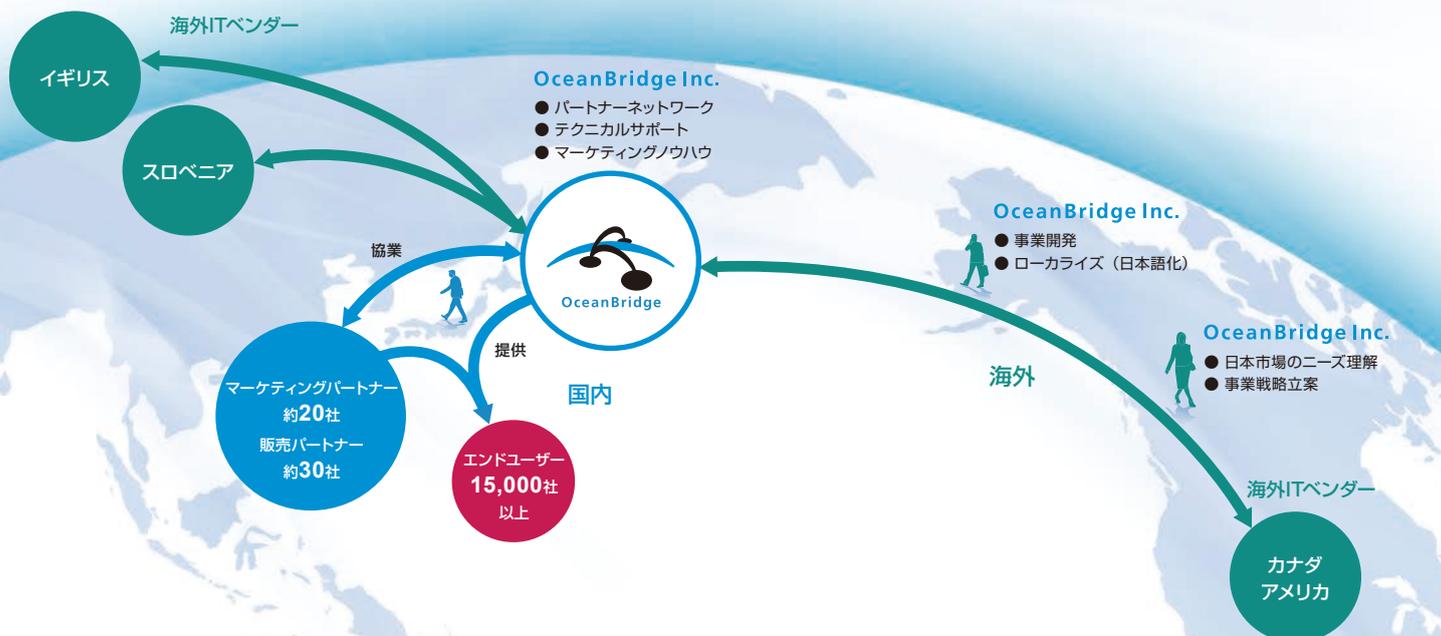
オーシャンブリッジのバリュー

海外のテクノロジーと日本の顧客ニーズを結び付ける最適なシナリオを構築できるのが、オーシャンブリッジのバリューです。
 海外の IT ベンダーに対しては、テクノロジーと日本市場を最短距離で結び付ける、事業戦略・マーケティング戦略・販売戦略などの事業展開シナリオと、広範なパートナー&顧客ネットワークにより、スピーディな事業立ち上げ・収益拡大を実現します。

国内のパートナー企業に対しては、システム連携によるソリューション構築や共同マーケティングなどを通じた、海外の最新テクノロジーと自社ビジネスを結び付けるための協業シナリオにより、新たなビジネスチャンスをもたらします。
 国内のエンドユーザー企業に対しては、海外発の最新ソリューションにより業務課題を解決し、投資対効果をあげるために、ニーズに合わせた活用提案や、ケーススタディなどの様々な活用シナリオを提供します。

ビジネスモデル

海外製のソフトウェアや IT サービスを発掘・ローカライズ（日本語化）し、日本市場に合った形で国内パートナー企業とのアライアンスを通じて、幅広くエンドユーザーに販売しています。製品選定の基準は、私たち自身が1ユーザー、1ビジネスパーソン視点で「これは便利!」「ぜひ使いたい!」と心から思えるかどうか。
 そうした本当に「つかえる」IT ツールを、幅広いパートナーネットワークと安心のサポート体制を通じて、日本市場に提供しています。



オーシャンブリッジの ”つかえる”ソフトウェア&サービス



主要海外 IT ベンダーと主な取り扱い製品

ワンタイム+常駐接続で使えるリモートコントロール

islonline



ISL Online は、離れた場所の PC 同士で画面共有を行う「ワンタイム接続」、遠隔地にあるサーバーや出先で iPhone/iPad などから社内の PC に接続可能な「常駐接続」、Web 会議機能を 1 つのライセンスで利用できるリモートコントロールツールです。セキュリティポリシーに合わせてオンプレミスライセンス、プライベートクラウドライセンス、パブリッククラウドライセンスの 3 つのライセンスを選択することができます。

- 社内ヘルプデスク、お客様への製品サポート、遠隔地サーバーメンテナンスなど様々な用途。テレワークにも利用可能。
- お客様環境にマッチする豊富なライセンスをご用意。
- 2015 年リモートコントロール市場国内シェア第 1 位を獲得。

ファイル軽量化ソリューション

NXPowerLite™



NXPowerLite は、重い Microsoft Office ファイル・JPEG ファイル・PDF ファイルを、ファイル形式はそのままに、最大50分の1に軽量化するソリューションです。デスクトップエディション、ファイルサーバーエディション、ソフトウェア開発キット(SDK)の3つのエディションで展開しています。

- Outlook と連携し、送受信メールに添付されたファイルも自動で軽量化。
- ファイルサーバー上のファイルを一括で軽量化することにより、ストレージコストの削減、バックアップ・リストア時間の短縮、クラウド利用時のコスト削減などを実現。
- C++ や Java による独自開発のアプリケーションや、文書管理システム等のソリューションに柔軟に組み込むことが可能。

高速・多機能ビューア

BRAVA! BLAZON®

OPENTEXT™

Brava は A0 大判長尺の TIFF や HPGL など様々な形式のファイルを高速表示し、スムーズな操作性と業務効率化に特化した機能が備わっているビューアです。Brava は Brava Desktop、Brava サーバー連携版のエディションで展開しています。Blazon はあらゆるフォーマットを自動変換するマルチフォーマットコンバータです。

- A0 大判長尺 TIFF でも高速表示が可能。
- CAD、TIFF、HPGL、Microsoft Office、PDF、DocuWorks など様々な形式のファイルに対応。
- ファイルの部門内や社内共有、さらに海外関連会社や取引先でもセキュアな環境でファイル共有が可能。

澤 紀和 (さわ のりかず)

■ 新規事業推進グループ リーダー

■ 2014年10月入社

澤 紀和の一日のスケジュール

プロダクトエンジニアとして入社しましたが、現在は新規事業推進グループのメンバーとして新規商材候補の情報収集や調査・検証、国内での展開戦略立案を担当しています。

9:00 海外&国内連絡対応



入社後は新規商材の候補となっている海外ソフトウェア企業からの連絡や質問に対応や、現在始動中の新規事業のお客様からのお問い合わせに対応します。海外ソフトウェア企業との連絡・質問対応にはソフトウェアの技術的な面だけではなく、販売契約や販売戦略、ビジネス目標についての調整なども含まれており、様々なトピックがそれぞれの候補企業と並列で動いています。パートナーシップの締結・新規事業の立ち上げまでは地道なやりとりがたくさんあります。

11:00 新規事業推進グループのミーティング

新規事業推進グループのメンバーと現在の進捗状況や今後のプランについて定期的にミーティングを行います。新規事業開発の特徴として、目下進行中の事業プランと半年～1年後の事業プラン、数年先の事業コンセプトという時間軸が異なるものを同時に扱っていきます。メンバーと常に足並みを揃えるためにも、ミーティングを通じて認識を合わせます。多面的なトピックを話し合うため、議論が脱線しないように心がけています。



13:00 お客様訪問



お客様を訪問する営業メンバーに同行し、既存製品の紹介とともに新規商材の候補となっている製品の紹介や、お客様が今どういった課題を持っているのかを広範囲にヒアリングします。こうして得たお客様が持っている課題を具体的なソリューションとして提供できる製品がないか、つながりのある海外ベンダーやヨーロッパ各所の商工会議所、テクノロジーパークと情報を共有していきます。訪問前後のちょっとした時間には営業メンバーと互いの仕事の情報共有をすることも多いです。

15:00 イベント参加

日本に進出したいソフトウェア企業は各国にたくさんいますが、欧米市場への進出と比べて日本市場への進出は、海外の中小ソフトウェア企業にとってとても困難です。ビジネスマッチングイベントやエキスポに積極的に参加し、良い技術を持ちながらもビジネス的に足踏みしてしまっている、そのような企業とつながり、協力関係を築いていきます。協力関係を築きたい海外企業のエンジニアや CEO とはテキストだけの連絡ではなく、WEB 会議や実際に訪問するなど、顔をあわせてディスカッションする方針をとっています。(※写真は 2017 年 6 月にスロベニア出張した際の様子)



18:00 海外ソフトウェア企業とのWebミーティング



新規商材候補となっている海外ソフトウェア企業と WEB 会議を行います。候補企業にはヨーロッパ企業が多いため、時差の関係から日本の夕方を過ぎた頃開始となる場合が多いです。“実際に日本で売り出すときに問題になりそうなこと”を想定して、製品について詳細を明確にしていきます。また未来のユーザーが困ることのないように、製品のサポートサービスについてもクオリティを維持しているかどうか見極めます。

NXPowerLite 開発元 (Neuxpower Solutions 社)訪問



日本からイギリスの玄関口となるヒースロー空港までは約13時間のフライトです。開発元メンバーとはチャットツールやWeb会議などで普段からコミュニケーションをとっているため、オーシャンブリッジにとってとても身近な存在になっています。しかしながら、いざ直接会いに行くとなると、やはり日本からはとても遠い国なのだと実感させられるフライトの長さです。

宿泊先近くの風景



長いフライトを終え、ヒースロー空港へ到着しロンドン市内へ向かいます。Neuxpower Solutions社はロンドンの中心部、リバプールストリートというオフィス街に在ります。



Neuxpower Solutions社はIT企業が集まるシェアードオフィスの一角にオフィスを構えています。彼らがシェアードオフィスを選んだのは、エンジニアのほとんどが在宅勤務をしており、コミュニケーションもチャットツールやWEB会議をメインに使っているため、オフィスとしてのスペースをあまり必要としないためです。それでも月に何回かは全員で顔を合わせながらの会議もありますが、シェアードオフィスの共有スペースや会議室をその都度利用すれば、問題ないとのこと。まさに、NXPowerLiteの製品コンセプトでもある「シンプルでスマートな」働き方を実践しています。

Neuxpower Solutions社が入居しているシェアードオフィスは、各階に自由に使える共有スペースがありますが、そこには無料で利用できるカフェマシンや豊富な紅茶が用意されているのに加え、ビールサーバーが備え付けられています。その

ビールも飲める共有スペース



上、各階で違うビールが楽しめるという徹底ぶりです。共有スペースは開放的な空間で、多くのコミュニケーションが飛び交い、活気に溢れています。

海外出張レポート

滞在期間中は、お客様により良いNXPowerLiteのサービスを提供できるように、製品リリースに向けた技術的な仕様や全体のデザインについて企画会議を行いました。これらの会議では、実際に顔を合わせてコミュニケーションするのが初めてのエンジニアも多く、これまでチャットやWEB会議で顔を合わせていても、実際に会って話すと人柄や雰囲気がより伝わってきます。ディスカッション自体はWEB会議などでバーチャルなやり方もできますが、顔を合わせて話し合うことで結束と信頼がより深まるということを実感できました。



最終日には、Neuxpower Solutions社のエンジニア、マーケティング、バックオフィスの全員が参加しての夕食会となりました。イギリスの食事という好意的なイメージを持たない人が多いかもしれませんが、この日の会場は創作インド料理のお店で、濃い味付けがされたスパイシーな料理を楽しみました。インド料理というところが、イギリスらしいなとも感じます。またNeuxpower Solutions社のCEOであるMikeとCTOのAndyに、弊社取締役社長の中田から預かっていた“グラスの底に富士山の彫刻が入ったウィスキーグラス”のプレゼントを渡しました。私から説明するよりも前に、グラスの底に



プレゼントをもらい
笑みを浮かべる Mike と Andy

ほどこされた富士山の彫刻にすぐに気が付く彼らは立派な日本通です。きれいなプレゼントにふたりとも喜んでいました。

今回の滞在では、彼らが入居するシェアードオフィスで過ごす時間が多く、開発元のメンバーだけでなく、様々なロンドンのITベンチャー企業の活気に満ち溢れた雰囲気を肌で感じながら、我々も仕事をすることができました。

またNeuxpower Solutions社のエンジニアチームと実際に顔を突き合わせて、新しいプロジェクトのディスカッションを行い、彼らのセンスや人柄など、テキストでは表現できない部分まで知ることができました。NXPowerLiteの新プロジェクトを進める上で血の通ったチームワークを発揮できそうです。

今年2月にNXPowerLiteの開発元であるNeuxpower Solutions社と、新製品候補の開発元へ訪問してきました。Neuxpower Solutions社は英国のロンドン、新製品候補の開発元はオランダのアムステルダムを本拠地としており、真冬のヨーロッパの厳しい寒さもありましたが、ヨーロッパの美しい街並みを背景に、開発元メンバーとの有意義な時間を過ごすことができました。そこで今回は、そのハイライトを報告いたします。

新製品候補の開発元訪問



昨年末に縁あって新製品候補となるサービスと出会い、その開発元と年明けに互いの自己紹介を兼ねた簡単なWEB会議を行いました。その会議の中で意気投合することができ、ロンドンの開発元を訪問するタイミングでこの開発元にも会いに行くこととなりました。この開発元はオランダの首都アムステルダムにオフィスを構えています。

オフィスは、白を基調とした中に会社のブランドカラーでもある「赤」が映えていて、シンプルかつ洗練された雰囲気があります。

また、オープンなオフィスの一角にはキッチンと会議テーブル兼食卓があり、お昼時になると社員全員で食卓につき、ランチを食べるという素敵な習慣もあります。



宿泊先近くの風景

食後のお茶の時間には、テラスに上がりアムステルダムの街並みを楽しみました。彼らのお気に入りのスペースで、夏の晴れた日にはこのテラスでビアパーティーをすることもあるそうです。



オフィスビルにあるテラス

今回のビジネス・ミーティングではCEOが、ユニークなITサービスを思いついたきっかけからはじまり、製品のビジネスストーリーだけでなく、社会的な意義についても熱く語ってくれました。まさに製品への自信と愛が溢れているのが目に見えます。我々もオーシャンブリッジのはじまりから、NXPowerLiteやISL Online、Bravaという現行製品の開発元との強い信頼関係とチームワークが築けていること、オーシャンブリッジが今後どのような将来像を描けるのかということも熱く語りました。こうして、日本でのビジネス展開に向け、協業に向けて一緒にがんばろうと合意することができました。

この協業に向けたディスカッションは6時間以上続き、終わったときにはすっかり夜となっていました。たっぷりディスカッションした後は、アムステルダムのボートツアーを楽しむことができました。このボートツアーの雰囲気は日本での屋形船のスタイルに少し似ていますが、アムステルダムの運河から見える風景はまさにヨーロッパの街並みという感じで、冬のヨーロッパの美しさを楽しむことができました。



ボートからの夜景



オフィス風景

我々が訪問した時には、彼らのランチに我々も参加させていただきました。オランダの名産であるニシンの塩漬け（現地でハーリング

グと言います）やオランダ・コロッケをパンに挟んでいただきます。このニシンの塩漬けは刺し身によく似ていますが、刺し身以上に脂がのって、ちょうど良い塩加減が日本人の舌によく合います。オランダを訪れたときにはおすすめしたい一品です。



ランチ(ハーリングやオランダ・コロッケ)

今回実際に顔を突き合わせて話をするのは初めてだったにもかかわらず、活発かつ率直なディスカッションができました。これも彼らの人柄の良さや誠実な態度のあらわれだと感じます。今後、この開発元との協業と日本のユーザー様へサービスを届けることができることを楽しみにしています。

オーシャンブリッジの活動

このコーナーでは、オーシャンブリッジの社内活動を掲載しています。

現在のハートスイッチ(※)メンバー紹介と、これまでの活動を紹介します。

※ オーシャンブリッジのスタッフが行動する際に意識するべき5つの心構え「OB Hearts」(やり抜く意志・主体性・向上心・好奇心・チームワーク)を社内に浸透させるためのタスクフォース

今期のコンセプト

今回のハートスイッチは「冒険(クエスト)」がテーマです。
この世界に存在する5つのOB Heartsを手に入れるため、
昨年10月から以下のメンバーで活動しています。

※ あらすじ

このせかいには 5つのOB HEARTSが そんざいすると
つたえられている。

そのOB HEARTSをさがすために たびにでるのであった…



ハートスイッチ メンバー紹介

KEI TODO

今回ハートスイッチには初参加で、もうすぐ入社3年目を迎えようとしています。普段あまり接点がない方とも関わることができ、私自身よい経験になるなと感じながら活動しています。OB Heartsにちなんだ楽しいイベントを企画し、ハートスイッチの活動を通して自分自身も楽しみながら社内を盛り上げていければと考えています。1年間よろしくをお願いします！



● 営業部 ●
藤堂 慶

ATSUSHI MARUYAMA



● 技術部 ●
丸山 厚志

入社1年目ながらハートスイッチに参加させていただきました。今まで在籍した会社ではこのような活動はなかったため、新鮮な気持ちで活動しています。月に何度か昼休みにメンバー同士で昼食をとりながらワイワイとハートスイッチの打ち合わせを行っています。社内イベントを通じてOB Heartsを社内に浸透させることと、社員同士のコミュニケーションをより一層深めていくことができたらと考えています。

SHIORI MOCHIDA



● 営業部 ●
持田 菜

入社して3年目となりました。ハートスイッチメンバーとして約半年イベントなど企画・運営してきました。たたいてかぶってじゃんけんぼん！や書き初め大会、豆まきなど、真剣にそして楽しく参加してもらっていて、とても嬉しく、有り難いです！社内イベントを企画・運営する立場となったからこそ知ることができたオーシャンブリッジの素晴らしさですが、今後も活動を通して色々な面を再発見していきたいです！よろしくをお願いします！

SYU NAKAJIMA



● 技術部 ●
中嶋 秀

入社と同じタイミングでハートスイッチメンバーとして活動を開始しました。これまでの活動を知らないから初めはうまくできるか不安でしたが、「分からないからこそできる提案もある」と思い、今では前向き、かつ積極的に参加しています。イベント企画ではメンバーからの提案を聞くことで新たな発見があると共に、提案を上手にまとめて実施できた時の達成感もあります。今後も社員に楽しんでもらえる企画を用意できるように頑張りますので、よろしくをお願いします！

AKANE SANO



● 経営管理部 ●
佐野 あかね

今回、ハートスイッチには3年ぶり2回目の参加です。1回目のときは入社したての最年少でしたが、今では後輩も増え、しっかりしないとイケないポジションに…ということで、楽しみながらOB Heartsを意識できるイベントをたくさん企画して、大好きなオーシャンブリッジを盛り上げていきます！！

実施したイベント

たたいてかぶって ジャンケンポン

お互いを叩くのは危ないので、真ん中のモンスターを叩くというルールで実施しましたが・・・



対戦相手が上司でも先輩でも関係なし!!



白熱してくるとモンスター無視の直接対決へ。

新年書き初め大会



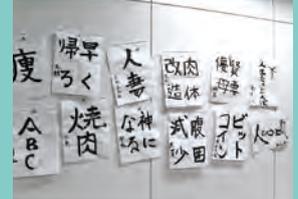
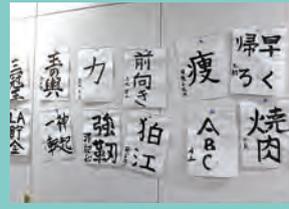
1月には今年の目標やテーマを書き初めました。1年後に振り返りたいと思います。



ダイエット系の目標多数。



HSメンバーの持田さんは字が綺麗!



字にも内容にも、個性が出ています。

大人の本気豆まき大会



2月は節分!ということで豆まき(的当てゲーム)を実施しました。社長の顔の的に当てると減点です・・・。



本気!本気!



社長(右端)も本気です。



※ 使用した落花生はゲーム後みんなで食べました。



違う製品の担当で年齢も一回り以上離れている、大貫さんと他谷さん。

カラモーゼ(絡もうぜ) ランチ

普段の業務であまり絡みがないメンバー同士をハートスイッチが組み合わせ、ランチに行かせてもらいます。「意外な一面が発見できた」「業務がより円滑になりそう」などチームワークUPにつながったと好評な企画です!



同じグループで年齢も近いけど、担当業務が違う柳さんと中嶋さん。



今後もOB Heartsを高めていけるイベントを計画中です!

BLAZON[®] Enterprise

マルチフォーマットコンバータ

Blazon Enterprise 最新バージョンリリース

2018年4月18日に「Blazon Enterprise 16.3」をリリースしました。最新の追加機能をご紹介します。

■ Windows Server 2016(IIS 10.0)に対応

サーバーの動作環境として、Windows Server 2016に対応しました。

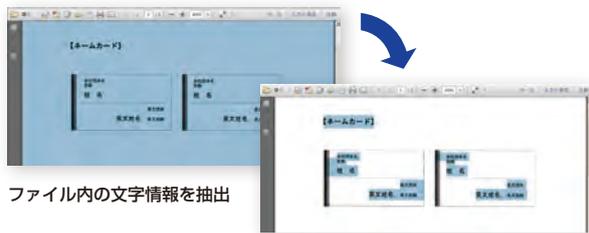
■ Office2016(32bit)に対応

Officeファイル変換に使用するアプリケーションとして、Office2016(32bit)がサポート対象に追加されました。

■ OCR機能の追加

原本ファイル内に含まれる画像から文字情報を抽出し、出力ファイルに文字情報として反映させる機能が追加されました。

※ 本機能は有償オプションとなります。



ファイル内の文字情報を抽出

■ 原本ファイルフォーマットに「ZIP」を追加

ZIPファイルを展開せずにそのまま指定して変換する機能が追加されました。ZIPファイル内に含まれる各ファイルを1ファイルにまとめた形で出力されます。

※ 変換対象外の形式のファイル、変換エラーが発生したファイルは除外されます。



ZIP内に含まれる複数ファイルをまとめて1つのPDFに

■ 変換ドライバ設定を複数用意する機能の追加

PDFファイルやCADファイル等の変換に使用する変換ドライバの設定を予め複数パターン用意し、変換ジョブのパラメータで指定する機能が追加されました。これにより、変換ジョブごとに異なる設定を使用することができます。

■ 複数フォーマット出力機能の追加

1つの変換ジョブで同時に複数の出力フォーマットを指定し、出力できるようになりました。

■ PDF出力時のパラメータ追加

出力するPDFファイルについて、以下の指定を行うパラメータが追加されました。

- ファイル形式として「PDF/A-2u」「PDF/A-3a」「PDF/A-3b」「PDF/A-3u」を指定
- PDFバージョンとして「1.4」「1.5」「1.6」「1.7」を指定
- 最大サイズを指定(指定サイズを超えると分割して出力)

■ ヘッダ・フッタへの画像追加機能

出力するファイルの各ページのヘッダ・フッタ部分に指定した画像を出力できるようになりました。



ヘッダ・フッタ部分にロゴ画像を出力

■ マークアップ適用ページ調整パラメータの追加

原本ファイルにマークアップの焼きこみを行う際、焼きこむページ位置をずらすパラメータが追加されました。

Blazon Enterpriseは、Office文書やPDF・TIFFなどの画像データ、CAD図面データなど、あらゆるフォーマットの各種ファイルを、別のフォーマットに変換したり、異なる形式のファイルを集約して新たなファイルを生成する「マルチフォーマットコンバータ」です。Blazon Enterpriseの詳細はWebサイトをご覧ください。

Blazon Enterprise





Brava 最新導入事例

三菱ガス化学 様

三菱ガス化学様では、社内の4つのカンパニーを横断する文書管理システムのファイルビューアにBravaを採用することで、使い勝手とセキュリティを両立させた環境を実現されました。お客様を担当し、事例取材にも伺わせていただいた営業部 井下に製品の導入に至った経緯を聞きました。

— 導入のきっかけを教えてください。

各カンパニーを横断した統一の文書管理システムに刷新することにより、全社的な情報共有を実現することを検討されていました。しかし、社内の誰もがすべての情報に自由にアクセスできるというわけではなく、細かくアクセス制限ができ、セキュリティを確保できるシステムを求められていました。最終的に文書管理システムはパナソニックの「Global Doc」、ファイルビューアはGlobal Docと連携した「Brava! for Global Doc」が採用されました。

— ファイルビューアにBravaが採用された理由を教えてください。

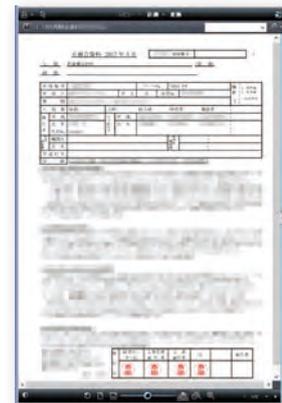
ファイルビューアには以下の要件を満たす必要がありました。

- カンパニーごと部署ごとなど、細かく閲覧権限を設定できること
- 改ざんや情報漏えいを防止するため、データダウンロードや印刷などのコントロールを厳密に行えること
- 管理対象のファイル形式に制限がないこと

これらのセキュリティと使い勝手のバランスがもっとも良かったものがBravaだったそうです。

— どのようにBravaを利用されているのでしょうか。

研究文書を全社で共有する際、詳細までは公開せず、それぞれの報告は概要を記した帳票に詳細データを添付した形で保存されているそうです。「Global Doc」および「Brava! for Global Doc」で、帳票と添付ファイルの閲覧権限を分け、ユーザーや管理者に負担をかけることなく、閲覧コントロールを実現されています。



Brava で表示された研究月報

— 取材後の一言

セキュリティと使い勝手はトレードオフの関係になるとよく言われますが、本事例のようにセキュリティと使い勝手のバランスの良さでBravaを採用いただく機会が増えております。この両立について課題をお持ちの方は、ぜひご相談ください。



弊社営業部 | 井下

islonline

ワンタイム+常駐接続で使えるリモートコントロールツール

オンプレミス・パブリック クラウドライセンス 最新版をリリース

2018年3月23日に、ISL Online 各製品の最新版リリースを行いました。昨年5月以来の大型アップデートとなります。

テレワークや在宅ワークを セキュアに利用できる機能を強化

- ワンタイム&常駐接続型プログラム
「ISL Light 4.4.1721」
- ワンタイム接続型プログラム
「ISL Light Desk&Client 4.4.1737(Win版)」
「ISL Light Client 4.4.1721 (Mac版)」

■ 2段階認証ログイン

ログイン時にパスワードの入力に加えてEmail、認証アプリ(Google Authenticator)から取得する「セキュリティコード」の入力が必要になるため、なりすましによるアカウントの不正使用を防止できます。



■ ブラックスクリーン対応

接続開始時に接続先端末のディスプレイに黒幕を張り見えなくする「ブラックスクリーン」機能がWindows 8、Windows Server 2012以降のOSに対して実行できるようになりました。

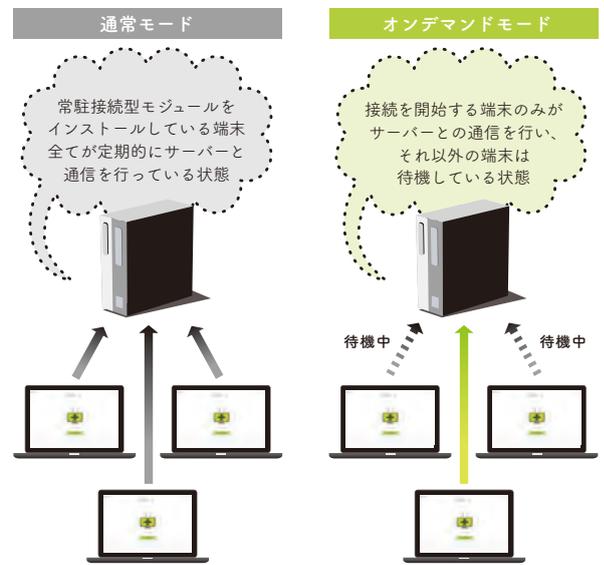


大規模環境におけるサーバーおよび ネットワーク負荷を軽減

- 常駐接続型プログラム「ISL AlwaysOn 4.4.1746」

■ オンデマンドモード(オンプレミスライセンスのみ)

サーバーへの定期通信を行わないオンデマンドモードをご利用いただけるようになりました。接続先の端末台数が多い大規模な環境でご利用いただく際のサーバーおよびネットワーク負荷を軽減することで、より安定したサービスの提供を実現します。



その他の最新版の詳細はISL Online Webサイトのリリースノートをご覧ください。

ISL Online リリースノート





ISL Online 最新導入事例

グループセブ ジャパン 様

「ティファール」などを販売する直営店を全国に28店舗展開するグループセブ ジャパン様では、直営店の販売スタッフに対するヘルプデスク業務にISL Onlineを導入されました。導入の背景や効果などをご担当者様に伺いました。

— 導入のきっかけを教えてください。

実は以前チャットやリモートツールを使用しましたが、あまりにもレスポンスが遅すぎて、結局使わなくなってしまいました。その後、電話によるサポートを行っていましたが、状況を把握するだけでも大変な作業になってしまい、1回の対応時間が状況把握だけで1時間以上かかるということも珍しくありませんでした。店舗スタッフは販売の専門職のため、業務用PCのトラブルでコア業務にあてる時間が削られるのは、大きな問題でした。

— 導入効果はいかがでしょう。

実測はしていないのですが、体感値で圧倒的にヘルプデスク業務が効率化したと感じています。それまでは1時間以上もかかっていた現状把握の時間が、早ければ数分で済むようになりました。また、店舗スタッフ側のストレスも激減したと推測しています。以前のリモートツールを使用していたときは、レスポンスが非常に遅かったので、ヘルプデスク担当者だけではなく店舗スタッフも、画面を見ていてストレスを感じていたと思いますが、ISL Onlineはレスポンスがよく、店舗スタッフへの負担が少ないと感じています。

— 現在、どのようにISL Onlineを利用されているのでしょうか。

全国に直営店を28店舗展開しており、直営店で使用するPCのヘルプデスク業務に使用しています。問い合わせはメールソフトのトラブルなど様々ですが、サポート時間が短くなり、店舗スタッフが本来の業務に注力できる環境を構築できたと感じています。



ISL Online によるサポート所要時間の削減イメージ

— 今後について教えてください。

ISL Onlineの非常に高いパフォーマンスを評価し、店舗に加えて支店のヘルプデスク業務にも活用し始めているところです。また今後、コールセンターのヘルプデスク業務などへの導入も検討していきたいと思っています。

NXPowerLite™

ファイル軽量化ソリューション

NXPowerLiteの 各種サポートサービス

NXPowerLiteではご購入頂いたお客様に、製品を最大限にご活用いただくために各種サポートサービスを提供しております。導入や運用に関するサポートもご用意しておりますので、ぜひご活用ください。



● 保守サポートサービス ●

 **技術サポート**

Emailによる技術サポートを承ります。
※ サポート対応時間: 10:00～17:00
(土・日・祝日・休業日を除く)

 **運用のご相談**

Emailによる運用のご相談を承ります。
※ サポート対応時間: 10:00～17:00
(土・日・祝日・休業日を除く)

 **割引価格の適用**

追加購入の際、購入済のライセンス数と合計したライセンス数での割引価格を適用できます。

 **最新版プログラムの提供**

製品バージョンアップ時に最新版プログラムをご提供します。
※ マイナーバージョンアップ/メジャーバージョンアップともに対象です。

 **シリアルナンバーの再発行**

シリアルナンバーを紛失された際、再発行します。

 **統一したシリアルナンバーを発行**

追加購入の際、購入済のライセンスと同じシリアルナンバーを発行できます。購入時期が異なっても、全てのライセンスをひとつのシリアルナンバーで管理していただけます。

 **バージョンアップ情報の提供**

Emailによるバージョンアップ情報(メジャーバージョンアップ・マイナーバージョンアップ)のご案内をお送りします。

 **説明会**

バージョンアップ時に新機能等をご紹介する説明会へご参加いただけます。

● 導入・バージョンアップサポート ●

 **有償オンサイトサポート**

貴社ご指定の場所にて、導入・バージョンアップ作業を代行します。

 **有償遠隔サポート**

弊社取扱い製品リモート接続ツール(ISL Online)とお電話を使用してバージョンアップ作業を代行します。

● 運用サポート ●

 **有償オンサイトサポート**

貴社ご指定の場所にて、弊社テクニカルサポート担当者が、技術サポートおよび運用のご相談を承ります。

保守サポートサービスについてのご質問や、導入・運用に関するサポートをご希望される方は、sales@oceanbridge.jp までご連絡ください。



NXPowerLite 最新導入事例

セラヴィリゾート泉郷様

— 導入前の課題を教えてください。

社内400台のPCと全国の拠点に設置していた小型NASサーバーの入れ替えに伴い、個々のPCに溜め込まれていたデータの保管場所をファイルサーバーに集約することを検討していました。しかし、PCには各ホテルの季節毎の料理や、雪下ろしの現場写真などのデータ量が想定以上に多く、当初予定していた6TBのファイルサーバーでは足りず、倍くらいの容量が必要になってしまうということがわかりました。

— 課題解決にどういった対策を検討されたのでしょうか。

対策方法として、以下の3通りを検討しました。

- (1) ファイルサーバーの容量を予定よりも増やす
- (2) 古いファイルを自動的に削除する管理ツールを導入する
- (3) 軽量化ツール(NXPowerLite)を導入する

最初に却下したのは(1)です。容量を増やすためにストレージを増設しても、いずれまた同じような問題が起こることが予想されます。

(2)と(3)は両方必要ですが、順番としては(3)の軽量化ツール導入を先にした方がいいと考えました。なぜなら管理ツールは高額で、効果が現れるまでに時間がかかるからです。どのタイミングでどの種類のファイルを削除対象と

リゾートエリアのホテル・コテージ運営事業等を展開するセラヴィリゾート泉郷様では、NXPowerLiteファイルサーバーエディションを導入されました。導入の背景や効果などをご担当者様に伺いました。

して抽出するかといった運用ルールは、試行錯誤をしながらでないといけません。一方で軽量化ツールは管理ツールと比べると安価で、導入してすぐに効果が現れます。運用ルールを決めるのも難しくありません。まずは軽量化ツールで結果を出し、その実績をテコにして管理ツールの導入へとステップを進めていこうと思いました。

— 導入効果はいかがでしょう。

拠点ごとに順に実施を進めている段階ですが、すでに軽量化処理を行った拠点のうち、デジカメ写真のデータを多く扱っている拠点では5割近くの容量削減ができました。拠点によって差はありますが、このまま全社に展開していくとトータルで4割程度のサーバー容量削減が見込めます。

また、容量削減の結果として、データのバックアップ時間も短くなりました。業務に支障が出るリスクを下げることができました。

オリジナルファイル **14.3 MB** 軽量化後のファイル **1.3 MB**



ホテルで提供されている料理写真データの軽量化結果。
等倍サイズでも画質の変化は感じない。

4月から新年度を迎えられた企業様は多いのではないのでしょうか。この時期には毎年新たなチャレンジをしようと思うようになります。それは学生時代から4月は大きく変化する月なので、新たな気持ちで取り組むというのが自然と身に付いているのかもしれませんが。

私は今年度は“定期的”にスポーツジムに通うようにします。今までジムには通っていたのですが、不定期で特に冬の寒い時期は通うのをためらっていました。

そこでまず取り組んだのが、今までよりも通いやすい場所にあるジムに変えて、行くまでのハードルを下げました。そして、いつも決まった曜日、時間にあるスタジオレッスンに参加し始めました。また、トレーニングマシンについても、今までなんとなく王道のものをやっていたましたが、体のどの部分に注力したいのかを明確化し、その部分にあったマシンをイン

ストラクターに聞きながらやるようになりました。

食事面においても、サプリメントをとったり、タンパク質が多く含まれているものを食べたりするように心がけています。

年齢を重ねていくにつれ、体のあちこちに衰えを感じるようになってきたので、今年度は健康を意識して生活していこうと思います。皆様も今年度の取り組みがありましたら、ぜひ弊社営業担当にお知らせください。

本誌は今後も製品の最新情報はもちろん、会社の取り組みなどのコンテンツを充実させながら、皆様のお手元へお届けいたします。

本誌を読んでのご感想・ご意見も是非お聞かせください。次号もどうぞ、お楽しみに。

(編集:マーケティング部)

OceanBridge Magazine Online 公開中!

弊社製品に関する最新情報や、Ocean Bridge Magazine や製品 Web サイトではお伝えしきれない、「つかえるIT」の活用ノウハウや、最新の話題関連などを発信しています。本誌「OceanBridge Magazine」のオンライン版としてご覧いただけます。



新着情報をいつでもどこでも「サクッと」スマホでも閲覧できます。



<https://media.oceanbridge.jp/>

ご感想・ご意見をお待ちしております

本誌をご覧いただいたご感想・ご意見をお聞かせください。ご感想やご意見はこちらのQRコードからご投稿ください。

※ 読み取れない場合はこちらから▼
<https://media.oceanbridge.jp/form/OBMenquete>

